

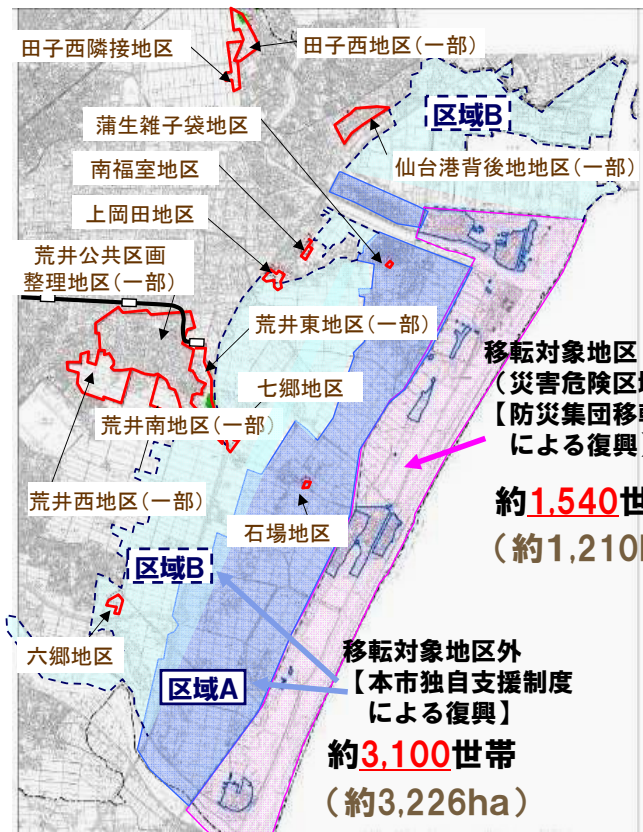
仙台市の復興事業の状況について

目次

- 防災集団移転促進事業 P 1
- 復興公営住宅の整備 P 4
- 宅地被害復旧・支援事業 P 6
- かさ上げ道路事業 P 7



1. 防災集団移転促進事業

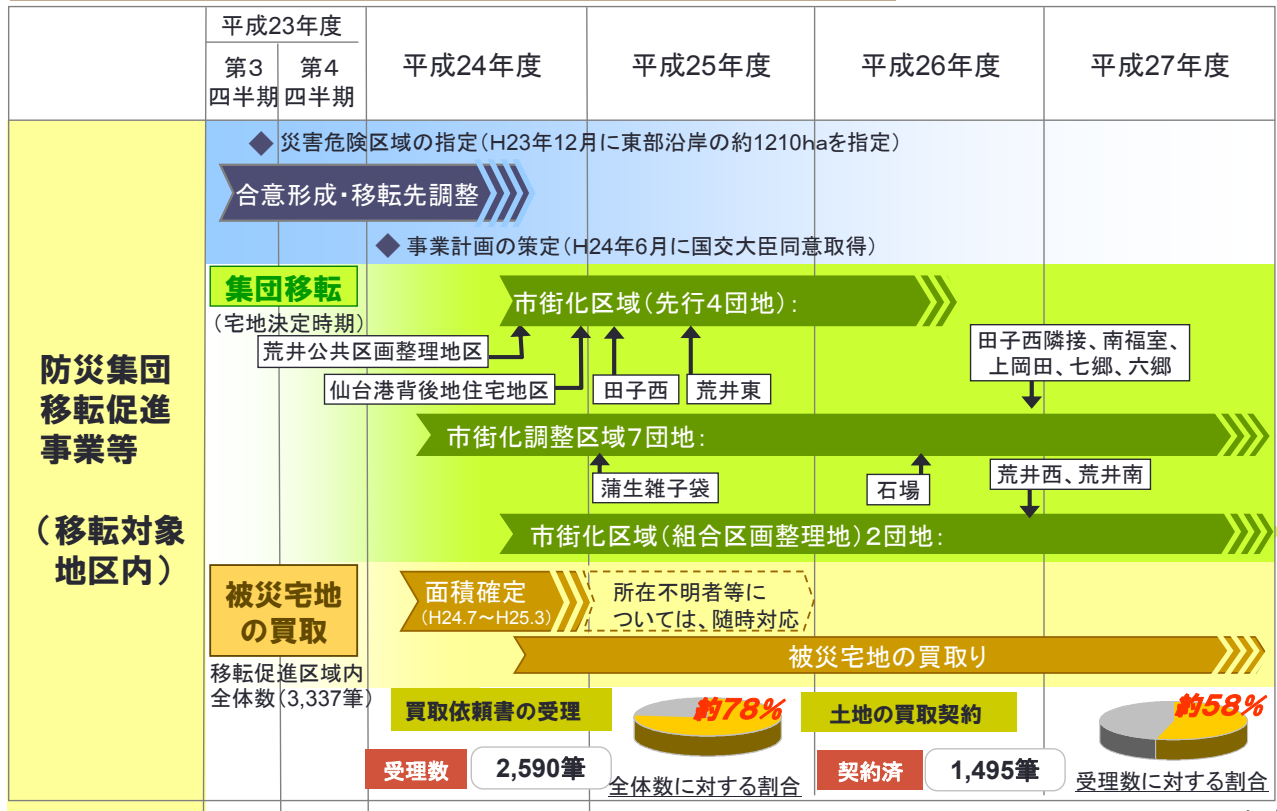


区域A 津波防御対策後も一定の浸水が予測される区域
 区域B 浸水予測区域とはされていないものの、実際に津波による浸水被害のあった区域

凡例	
	移転対象地区(災害危険区域)
	移転先地
	移転促進区域(=移転前の集落)

1. 防災集団移転促進事業

災害危険区域からの集団移転・単独移転の事業スケジュール



H25. 8.31現在 2

1. 防災集団移転促進事業

移転先地の状況

市街化区域(先行4団地)

(H25.8.31現在)

地区	宅地申込受付	移転先宅地決定数	分譲・借地契約数
荒井公共区画整理地区	公開募集受付H25.6/12~(先着順)	45宅地/48宅地	35宅地/48宅地
仙台港背後地住宅地区	公開募集受付H25.8/19~(先着順)	23宅地/25宅地	16宅地/25宅地
田子西地区	随時受付H25.7/1~10/31	55宅地/67宅地	17宅地/67宅地
荒井東地区	第1次受付H25.9/29~10/8	-	-

市街化調整区域7団地

蒲生雑子袋地区

(H25.8.31現在)

宅地造成完了時期
平成25年6月20日

移転先宅地決定数	分譲・借地契約数
5宅地/5宅地	3宅地/5宅地

石場地区

宅地造成完了時期
平成26年度中頃

市街化区域2団地 (組合区画整理地)

荒井西地区、荒井南地区

組合施行の区画整理事業で整備。荒井南地区は平成24年10月30日、荒井西地区は平成24年11月15日に組合設立の認可を受け造成工事に着手、平成26年度末より順次、移転先宅地の供給を予定。

2. 復興公営住宅の整備

復興公営住宅（集合住宅等）の整備予定戸数

仙台市直接整備箇所【合計1,436戸】（直接買取を含む）

※平成25年度供給地区

		整備地区	戸数
青葉区	1	北六番丁	12戸

※平成25年度完成予定地区

		整備地区	戸数
青葉区	2	上原	27戸
宮城野区	3	田子西	176戸
若林区	4	荒井東(第1期)	197戸
	5	若林西	152戸
太白区	6	鹿野	70戸
	7	芦の口	39戸

※平成26年度完成予定地区

		整備地区	戸数
青葉区	8	通町	142戸
	9	霊屋下	33戸
	10	霊屋	88戸
	11	落合	112戸
宮城野区	12	角五郎	47戸
	13	鶴ヶ谷第二	28戸
若林区	14	荒井東(第2期)	101戸
	15	六丁の目駅周辺	112戸
	16	卸町駅周辺	100戸

東部防災集団移転, その他の整備箇所【215戸】

・東部防災集団移転に対応した集合住宅(荒井西)、戸建住宅(田子西・田子隣接・南福室・上岡田・荒井東・荒井西・荒井南・七郷・石場・六郷)を整備

・津波浸水区域に対応した集合住宅(岡田周辺・六郷周辺)を整備

・集合住宅(荒井南)を整備

公募買取整備予定箇所【合計1,349戸】

※平成26年度完成予定

		整備地区	戸数
青葉区	17	梅田町	66戸
	18	小田原	58戸
宮城野区	19	幸町南	38戸
	20	燕沢東	62戸
	21	燕沢	51戸
	22	新田東	35戸

		整備地区	戸数
宮城野区	23	田子西第二	202戸
	25	宮城野	85戸
若林区	26	中倉	58戸
	27	大和町	101戸
	28	荒井第二	34戸

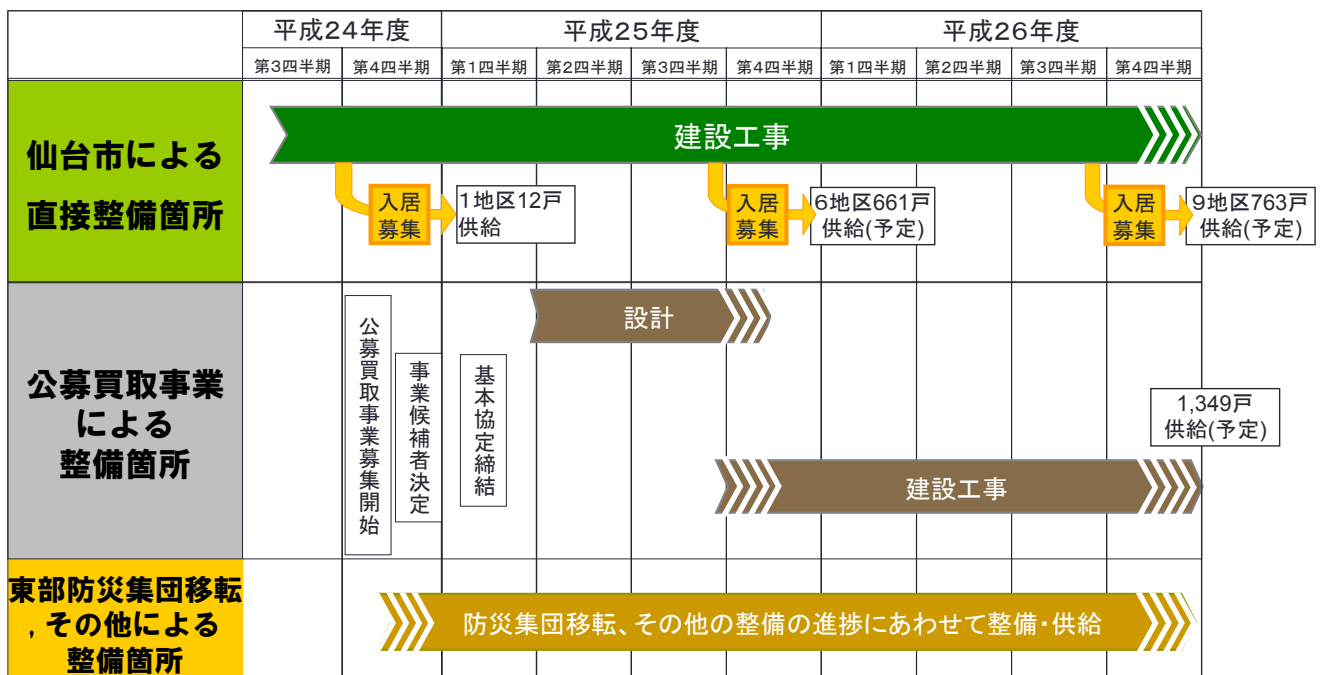
		整備地区	戸数
若林区	29	六丁の目中町	42戸
太白区	30	あすと長町(26街区)	161戸
	31	あすと長町(70-2街区)	96戸
	32	あすと長町(54街区)	67戸
泉区	33	泉中央南	193戸

4

2. 復興公営住宅の整備

復興公営住宅整備のスケジュール

仙台市による直接整備と、公募買取事業による整備等により、平成27年3月までの完成を目指す。



5

3. 宅地被害復旧・支援事業

市内 **5,728** の被災宅地

(平成25年7月末現在)

2つの支援制度により
宅地復旧を支援

仙台市
施工

公共事業による宅地復旧
(約44%)

宅地所有者から一部負担金
(個別の擁壁工事費の1割)を徴収

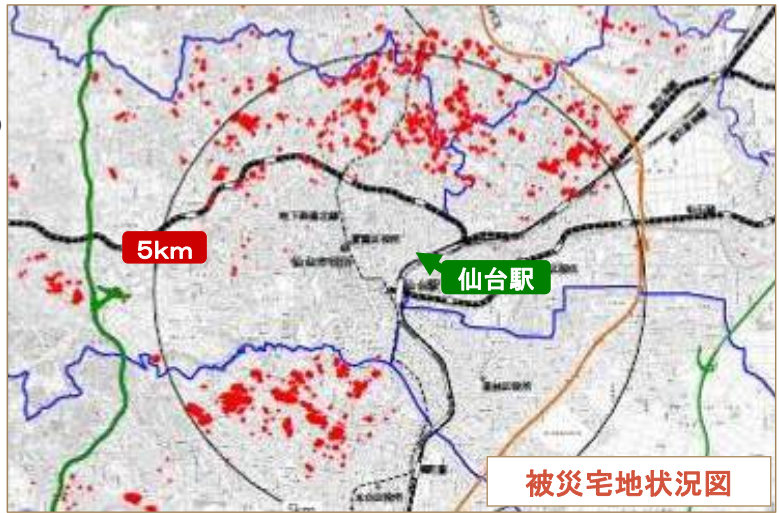
平成25年度内の
全169地区の復旧完了を目標

所有者
施工

助成金制度による宅地復旧
(約56%)

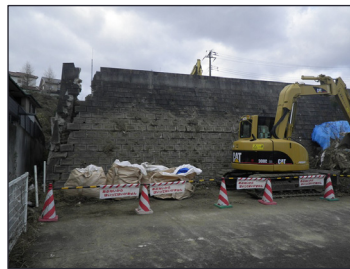
擁壁等の復旧工事のうち、100万円を
超える部分の9割を助成
(上限額1,000万円)

これまで478宅地に
助成金を交付(H25.8末)



被災宅地状況図

公共事業による宅地復旧事例



(復旧前)



(復旧後)

4. かさ上げ道路事業

<5年程度以内>

【平成24年度】

【平成25年度】

基本設計
測量・地質調査
実施

用地取得
工事着手予定

完成予定



かさ上げ道路事業の概要
全体延長: 約10km
 (七北田川から名取川まで)
道路幅員: 約10m
 (片側1車線ずつの2車線道路)
盛土の高さ: 約6m

盛土材の量:
約100万 m³を想定
 ・津波堆積土砂
 ・損壊家屋解体時に発生した
 コンクリートがれきなども利用

かさ上げ道路実物大モデル

